

ハンディキャプスなぞり

ハンディキャブ運転・介助ボランティアさん募集

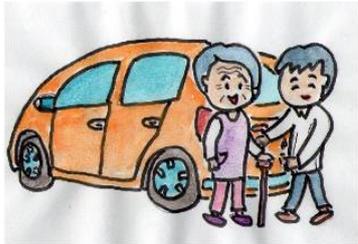
お知り合いの方をご紹介してください！

ハンディキャブ（福祉車両及び自家用車を使って、歩行困難な方々の外出を支援する活動）の運転者・介助者を募集しています。これらの募集について、**相模原市社会福祉協議会／ボランティアセンター**や**さがみはら市民活動サポートセンター**の皆様をはじめ多くの方々にご協力いただいています。

車で送迎 運転ボランティア募集

（認定特定非営利活動法人相模原ボランティア協会）

♥あなたの余った時間を少しだけ体の不自由な方々のために役立てませんか！



♥体の不自由な方々が通院等で外出する際に車で送迎する運転ボランティアを募集しています
（車は自分の車で、又は協会所有の福祉車両での2種類があります）

☆お問い合わせ
（認定特定非営利活動法人）
相模原ボランティア協会（あじさい会館4階）
TEL/FAX: 042-759-7982

よしとめ 吉留副会長作成のポスター（自作イラスト付き）

いるかバンク通信 第247号

平成28年3月
発行：相模原市社会福祉協議会 ボランティアセンター
相模原市中央区富士見 6-1-20 あじさい会館4階

ボランティア情報



相模原ボランティア協会 運転・介助のお手伝い

日時：日～土曜日午前8：00～18：00の間で、利用者の希望時間とボランティアの都合を調整。
電話：内容：歩行困難な方を病院などに送迎。

運転ボランティア

日時：二月土曜日（運行車両）
場所：市庁舎
内容：3月の
その他：
問合せ：電話：
・協会所有の福祉車両または、ボランティアの自家用車での活動。
※運転ボランティアで、福祉有償運送運転者講習を受講をされてない方は、今後受講が必要です。

介助ボランティア

・車いす利用者の車両への乗降介助。

問合せ：相模原ボランティア協会
電話：042-759-7982

「いるかバンク通信」に掲載していただいた募集記事

仲間

悲しい夏

運転者 金原健一

「あら、遅いじゃないの」「すみません、道がわからなくて・・・」と、そんな失敗が幾度か。ハンディキャブ活動を始めて五年が経ちました。

平成二十三年、その年の五月に自宅で介護していた母を看取りました。夫婦だけの生活となり時間的に余裕が出来たのと、三月に起きた東日本大震災のこともあり、ボランティア養成講座を受講しました。災害ボランティアと併せてハンディキャブ運行を希望した理由は、現役時の経験を活かせる、の軽い思いからです。待ち時間は読書や散歩に活用できることも利点の一つです。心掛けていることは、予め地図・ルートを調べておくこと、運転は安全・防衛運転に徹することに努めています。利用者様とは傾聴に努めています。大変な苦勞話に感銘すること度々です。

今年七月、その日は早朝からヘリが一日中飛んでいました。大変な悲劇が起きたことを知りました。社会が向上したとはいえ、未だいじめや優性思想、純血主義を唱える人たちが存在しています。自分に出来ることは何か？ハンディキャブを通して皆様と暮らしていこう、とつづいて参ります。

鬱陶しいことが多く夏でした。

お知らせ

十一月、国認定運転者講習

新たにハンディキャブ活動に参加を希望される方は、この「運転者講習」の修了資格が必須です。（詳細後報）左記の連絡先までお電話ください。

井上 042-715-0000